資料№８

申請書類の手書きのみの取扱いから電子化対応へ

（牧之原市立相良中学校）

１　実施内容

・PDF形式でなければホームページに掲載することができないため、閲覧及びダウンロードのみ可能に設定したGoogleドライブのリンクをHPに掲載

・各担当者が起案した申請書類を集約する。

・一日体験入学の際に配付し、手書きでの記入を保護者に依頼していた、「生徒個票・自宅周辺地図」「健康調査・緊急連絡カード」を学校ホームページから様式をダウンロードし、自宅のパソコンで作成可能としたので、ダウンロード方法等を示した文書を作成

・インフルエンザ経過報告書を保護者に関係通知と配付しているが、例年多くの問い合わせや、紛失し再配付することがあった。インフルエンザ等の感染症が流行している時期は学校ホームページのわかりやすいところに掲載

２　成果

　・保護者から「手書きよりもスムーズに作成でき、修正も容易である。またどういった内容を提出したのか、データで手元に残るので確認ができる。」という声があった。

３　課題

・すべての家庭が電子化に対応できないので、紙媒体の配付は継続する必要がある。

・「電子データでの提出もできると保護者の負担軽減になる。」という声もあった。

しかし、現状学校では、紙媒体で保存したり、必要時には閲覧を行ったりしている。各家庭から電子データで提出し、校内で印刷することは、業務量の増加につながることが懸念される。

４　今後の予定

・その他の申請書類も、ホームページへ掲載するか検討